

輝

けるひと・部活動「第42回目」

令和に誓う内海高校硬式野球部の熱き挑戦!

6月29日から開催される第101回全国高等学校野球選手権愛知大会に内海高校硬式野球部17名が挑みます。

今回の輝ける人・部活動では、その中から注目の部員にスポットを当て紹介します。注目部員を始めチームは平成17年以来、そして令和最初の夏大会勝利をつかむために日々汗と土にまみれながら練習に取り組んでいます。そんな球児たちへ町民の皆さまからの温かい声援をお願いいたします。



もりた けい
■森田芽依さん

(3年・マネージャー)
意気込み「先輩が卒業して不安な中、選手の皆が、手伝ってくれています。私のサポートもしてくれる皆の気持ちに恩返しができるように、選手一人一人の様子を見てサポートしていきたいです。」



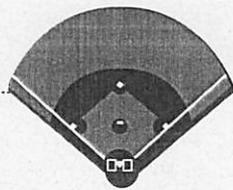
まつもと りょうや
■松本龍弥さん

(3年・キャプテン)
意気込み「新生が入り、部員も増えてきました。夏の大会に向けて、チーム一丸となり優勝目指して頑張ります!」



いそべ ゆうた
■磯部勇太さん

(3年・地元師崎中学校出身)
意気込み「高校最後の夏、全力で頑張ります!」



内海高校野球部 山下博史監督から ・地域の皆さんに向けたメッセージ

「地元南知多町の活性化と意気込み、内海高校に赴任して5年目を迎えました。地域の皆様からあたたかいご声援を頂くことも増え、生徒ともども感謝の念でいっぱいです。さて、今年のチームは、冬場の内海海岸での走り込みによって打撃力が向上してきました。より一層、打撃力にも守備力にも磨きをかけ、まずは平成17年以来の甲子園予選での勝利を目指し、その勢いに乗って上位進出を狙っています。南知多町の皆様に明るいニュースを届けられるよう戦います。ぜひ、球場、学校へ足を運んでください。」



(担当まとめ)

内海高校硬式野球部の取材を始めて3年目となりました。当時1年生だった部員も3年生となり最後の夏の挑戦となります。これまで練習に何度かお邪魔していますが、真剣に取り組む中、ときおり笑顔で楽しそうにプレーしているのが印象に残っています。また、野球部を支えるマネージャーの森田さんもその小さな体でグラウンド内を駆け巡り、一生懸命サポートしています。そんな苦楽を共にしながら夏大会の勝利を目指してきた野球部の皆さんには、練習で流した汗をうれし涙に変えられるよう応援しております。

WFDF2019世界U-24アルティメット選手権大会出場 すずき りょうた 鈴木涼太さんをご紹介します。